Hagi City Council PR Magazine

萩市議会だより

2026 11.1 Vol.82



認定こども園 萩光塩学院幼稚園

私たちの園名は「あなたたちは世の光である。あなたたちは　地の塩である。」という聖書の言葉に由来し、園児一人ひとりが神様から頂いた力を発揮できるよう、明るく優しい「光の子」、忍耐強く勇気のある「塩の子」を育てます。

市議会HP

9月定例会トピックスはこちら

発行／萩市議会　編集／広報委員会　〒758-8555 萩市江向510　TEL 0838－25－3144

予算決算委員会

令和７年度　萩市一般

当初予算は、市長選挙を控えていたことから、市民生活に直結する扶助費などの義務的経費や一般行政経費など、骨格予算として310億3,600万円でスタートしました。

市長選挙を経た６月、新市長のもと政策的経費等を肉付け予算として追加計上しました。

その後、長期化する物価高騰対策など、12回の予算補正を行い、最終予算額は346億3,196万1,319円になりました。

一方、決算規模では、歳入が311億5,086万2,024円、歳出が304億7,403万4,738円となり、実質収支は、４億2,529万1,871円の黒字決算となりました。

なお、実質単年度収支は、１億7,403万737円の黒字となっています。

見島定住住宅整備費はどうだったか ～総務費～

問　総事業費が１棟当たり約4,000万円になりますが、建設費を抑制する検討は行いましたか。

答　議会からご意見をいただいた浄化槽の共有化ですが、個別設置が原則のため個別設置にしました。しかし、外壁材の変更や流し台の仕様変更、内装建具の変更等で建設費抑制に努めました。

問　この事業は、総事業費が１億6,000万円を超える建設事業ですが、一定規模を超える公共建築については、設計業務を専門事業者へ委託し、市は、設計等をチェックすることが一般的と聞いていますが、民間事業者へ設計を委託する考えはありませんでしたか。

答　この事業は、戸建て住宅を４棟整備するもので、複雑な設計ではなかったことから、経費削減や職員の技術力維持という観点から、市で設計を行いました。



西ノ浜海岸保全はどうなるのか ～水産業費～

問　落札額と決算額が違っている理由は何ですか。

答　世界遺産や国定公園など、立地による制約を考慮して発注しましたが、国・県との協議で制約がないことが分かったことから、自由度が上がり、増額変更したためです。



問　当初からコンクリート構造物で対策する考えだったのですか。

答　西ノ浜に砂を取り戻したいと考えていたことから、コンクリート構造物を前提に発注していません。

問　コンクリート護岸にするにあたって、漁場や生態系、環境への影響について検討されましたか。

答　直接護岸を守る工法にしたことから、環境等への影響調査は行っていません。

問　どのような自然災害を検討しましたか。

答　高潮、津波、波浪について検討し、一番被害が大きいと想定される高潮で検討しました。

会計決算を賛成多数で認定

市営住宅の適正管理はできているのか ～土木費～

問　市営住宅適正化計画は、計画通り進んでいますか。

答　入居者の移転事業を実施していますが、入居者の高齢化等で、生活環境の変化に抵抗がある入居者がいることから、計画通り進んでいない団地もあります。

入居者の意向を尊重して、丁寧に進めていきます。

部活動地域移行の受け皿は十分なのか ～教育費～

問　総合事務所管内にも存在するスポ少を、部活動地域移行の受け皿にするという検討は進んでいますか。

答　現在、スポ少４団体で中学生の受け入れをしてもらっています。

スポ少を受け皿にという思いもあるので、今後も連携して取り組んでいきたいと考えています。

委員長報告に付すべき意見

令和７年度では、市民の関心が強かった庁舎整備事業があり、予算審査の段階で予算の修正動議が提出されるなど、反対する議員もいました。

このように予算審査で賛否が分かれた事業については、市民の納得を得るためにも、丁寧な説明を求めます。

※委員長報告に付すべき意見とは、委員長報告に付け加える事項について委員が発言したものです。

討論　議案第53号　令和７年度一般会計決算認定

反対　こんな意味の無い報告書に公金を支出している

令和７年９月議会における「100条委員会の報告書は意味の無い報告書」となっているため、その支出の決算認定に反対します。調査項目は「取引に関し萩市の関与があった」「公平性が無かった」と言うものであって、何らその結果報告がされていません。それは「何も無かった」と言うことを意味しています。

美原　喜大　議員

賛成　100条委員会が第３セクターを救った

決算審査は、市職員が市民のために努力した結果を審査し、問題点等を指摘したうえで、今後の事業に活かしてもらうことが目的です。

反対討論をした議員は、これまで100条委員会に関する決算や予算に反対しているのでしょうか、なぜ今回だけ反対するのでしょうか。

私は、100条委員会が問題点を指摘したことで、第３セクターを守ったと考えます。

西中　　忍　議員

9月補正 令和8年度萩市一般会計補正予算(第4号)

旭農林漁業者等イベント広場復旧へ

今年の梅雨前線豪雨により被災した、利用頻度の高い明木のイベント広場を復旧するため、専決処分で測量設計業務等に必要な予算を計上、全員異議なく承認されました。

問　復旧はいつ頃になりますか。

答　大規模な災害のため、いつになるかは、この度の測量設計業務等で明らかになってくるものと考えています。

問　利用頻度が高いとのことでしたが、現時点での代替はどうされていますか。

答　福栄のグラウンドや別会場を利用されているとお聞きしています。

問　広場にも被害はありますか。

答　主に進入路の崩落で、広場本体の被害はありません。



被災した旭イベント広場進入路

令和8年度萩市一般会計補正予算(第5号)

歳入歳出それぞれ2,586万４千円を追加し、市勢の発展及び市民の生活を守るために必要な事業を計上するもので、全員異議なく可決されました。

農業担い手経営強化を支援

問　パイプハウス12棟の要望があり、今回は４棟分の予算ですが、今後、計画的に増やしていきますか。

答　新たな要望、また、新規就農者等の実績が増えれば、協議し追加していきたいと考えています。

相島でオンライン診療を実施へ

問　医師不足により周辺地域の診療所も、相島と同様のオンライン診療となり、医師がいなくなることはないですか。

答　相島については、医師の派遣をして頂いており、オンライン診療にしたから巡回診療を辞めるということはありません。

　また、医師確保については、引き続き努力していきたいと考えています。

問　オンライン診療はいつから開始されますか。

答　設備が設置され欠航となった場合、できるだけ速やかに開始したいと考えています。



相島オンライン診療で使用される医療機器（イメージ）

常任委員会　各委員会に付託された議案を詳細に審査

総務　萩市火災予防条例の一部を改正する条例を審査

調理器具周囲の付属設備である排気ダクトおよびグリス除去装置などに付着した油脂などが火災原因となることから、適正な管理を義務化するものです。

問　どのように内容を周知しますか。
答　該当店舗に出向いての説明やホームページなどで周知します。

問　排気ダクトなどに関連する火災はこれまでありますか。
答　これまで２件発生しています。

問　適切な管理の規定はありますか。
答　総務省消防庁のホームページに推奨方法として掲載されています。


排気ダクト（イメージ）

教育民生　令和７年度　萩市病院事業会計決算を認定

一般成人用90床の病床稼働率が90%を超えるなど、患者の確保や診療報酬の加算など患者単価を向上させた結果、入院・外来収益ともに過去最高額を更新し、医業収益は当初予算と比較して９千万円以上増額となり、１千万円を超える黒字決算を達成しました。

問　新規採用された看護師７名の離職状況はどうですか。
答　新規採用した看護師の離職者はいません。

問　委託料が減少した要因は何ですか。
答　派遣看護師を抑制し、看護補助者を採用したことや、コンサル業務も職員対応へ移行したため減額となりました。

経済建設　萩循環まぁーるバスを１台更新

萩循環まぁーるバスの老朽化対策として、車両購入について審査しました。

問　計画的な更新とのことですが、来年も更新がありますか。
答　５台の内、最後の１台を更新する計画としています。

問　車両価格は、適正と考えていますか。
答　物価高騰を考慮した価格で、適正と考えています。



どの会場にも参加できます

議会報告会を開催します

～ 市政について意見交換をしましょう ～

事前申込不要

萩市民対象

第１部　議会全般と各委員会の活動状況を報告します
第２部　市民の皆様からのご意見やご質問にお答えします

11月7日(土) 10時～ 弥富公民館 (弥富交流促進センター)	11月７日(土) 10時～ 高俣公民館 (むつみコミュニティセンター)	11月21日(土) 10時～ 福栄総合事務所 (ふくえ～る２階)
【参加議員】　瀧口　治昭 村谷　幸治・小林　富 榎谷　紘司・関　伸久 福場　正	【参加議員】　松浦　誠 安井　順子・長岡肇太郎 下田　洋香・森田　哲弘 美原　喜大・岡崎　隆志	【参加議員】　西中　忍 浅井　朗太・烏田　栄二 石飛　孝道・森田　宗和 水津　真澄・山口　泉

12月５日(土) 10時～　サンライフ萩　　【参加議員】　全　議　員（20名）

議員定数等に関する研究会を設置

議長を除く19議員で、議員定数・議員報酬・政務活動費について検討します。
会長には副議長、副会長には各会派等から３名が就任し、令和８年９月25日に第１回研究会を開催しました。

市内の公共施設などを視察

改選後の議員が、市内の主要な公共施設や各地域を訪問し、現場の状況や課題について説明を受けました。



消防・休日急患診療センターや総合事務所などを実際に見て、地域ごとの特色や行政課題などを共有しました。特に新人議員にとっては、市政や地域の現状を知る貴重な機会となりました。今後の政策立案や課題解決に生かしていきます。



編集後記

広報委員会９名の委員で、議会だより82号に記載する内容をチェックし、慎重に検討を重ね、紙面構成や文章校正に取り組んでまいりました。

今回は、令和７年度一般会計決算の内容等について記載してあります。ご愛読ください。　（石飛）



村谷幸治
（蒼成会）

狐島のリゾート開発構想を把握しているか

問 先般、地元紙に「狐島（きつねじま）のリゾート開発構想」の記事が掲載されていましたが、萩市はどこまで把握されていますか。リゾート開発と併せて、外国人向けの専門学校ができると聞いていますが、そんな学校が萩市に必要でしょうか。笠佐島のようなことが起こらないか心配です。

答 民間事業者において狐島の活用構想があり、関係者間で協議、調整が進められていることは把握していますが、萩市から具体的にお答えできる状況にはありません。民間の活用は地域活性化につながる可能性も考えられ、今後具体的な計画が示された段階で適切に対応していきます。



後小畑の狐島

萩市の業務継続計画（BCP）の策定状況は

問 災害等で被災した直後に、市民が頼る先は市役所です。その市役所自体も被災し、職員が業務を遂行することは不可能になりますが、業務継続計画（BCP）は策定されていますか。

答 非常時においても市の業務を的確に行うため、平成29年に萩市業務継続計画を策定しています。

また、令和6年には、災害事例等を踏まえ、より実効性のある計画に改定しました。

今後も定期的な研修や訓練を実施し、組織全体の防災及び危機管理意識の向上に取り組んでいきます。

〈その他の質問〉
- 生活道路の法定速度引き下げについて市の対応は



西中忍
（立志会）

萩市の医療提供体制はどうなるのか

問 市長は、中核病院形成計画が白紙になったことを受け「知事に相談に伺う」と発言していますが、なぜすぐに相談に行かないんですか。また、ご自身で問題解決に取り組まない理由は何ですか。あわせて、急性期は山口に搬送するようになるので現状で何ら問題はないという意見に対する市長の見解をお尋ねします。さらに市長は、市政報告会での中核病院に関する質問に対し「借金まで買えないと言っている」という旨の発言をしましたが、中核病院形成の協議で、本当にこのような発言をしましたか。

答 萩医療圏では都志見病院と萩市民病院が主に2次救急を含む急性期医療を担っており、今後の医療提供体制の構築において両病院の連携と役割分担が極めて重要です。

今年度より新たな地域医療構想の策定が始まっており、来年の夏頃に構想区域の設定が行われる予定です。これらを踏まえて、萩市として具体的な取り組みや協議事項がまとまり次第、知事に直接相談に伺いたいと考えています。基本合意協議においては負債は引き継がない前提で、事業譲渡価額の協議を行っています。



萩市民病院

〈その他の質問〉
- ひきこもるという行動をとる方や経験のある方たちへの支援の現状はどうなっているか
- 児童・生徒の減少という危機的状況を逆手に取った大胆な取り組みができないか

生活保護受給中の障がい者世帯に対する支援は

問 今年の夏は、猛暑が続きましたが、物価高騰により生活が厳しく、省エネ家電機器の買い換えは難しい状況です。皆さんが安心して暮らせる町づくりを、目指してみませんか。市の見解を尋ねます。

答 生活保護制度のエアコン購入支援は、原則、保護開始時の新規設置に限られ、受給中の方は対象外とされています。市独自の全額補助は公平性確保などの課題があると考えています。

引き続き、国へ要件緩和等を要望し、制度改正を働きかけていきます。

太平洋クロマグロの漁獲枠の割当ては

問 太平洋クロマグロの国際会議が開催され、大型マグロの漁獲枠が25％増加しました。一方で小型マグロの漁獲量が減少したことは、漁業者にとっては厳しくなります。今後、漁獲枠が増えるよう、県にしっかりと要望する必要があると思いますが、市の見解を尋ねます。

答 萩沖における近年の漁獲実績など、地域の実情が漁獲枠の協議や調整に反映されるよう、漁業者や関係機関と連携し、県等に働きかけていきます。漁業者の所得向上と経営の安定化を図り、水産業の持続的な発展につながるよう、しっかりと取り組んでいきます。



小型マグロが定置網に入った様子

〈その他の質問〉
- サマーレジャーの一つである、水上バイクを楽しむために、ルールとマナーを周知するための表示物の設置は



石飛孝道（立志会）

萩市の高規格道路の見通しは

問 国道191号の夏場の高潮による冠水や、北風の強い日の越波などの現状について、市はどのように認識され、山陰道の未事業区間の早期事業化・整備に向けて、市は国や県に対してどのように要望・働きかけをしていますか。また、小郡萩道路の完成予定が8年も延期された説明を求めます。

答 国道191号の通行支障箇所解消に向け、国へ国土強靱化の予算確保を要望するとともに、山陰道の早期事業化は期成同盟会を通じて要望を行っています。

小郡萩道路は、資材費等の上昇や地質変化による設計変更等に伴い、完成予定が延期となったと聞いています。

今後も早期全線開通を目指し、国や県に対する要望活動に取り組んでいきます。



工事中の山陰道

「住んで良し」の実現は

問 集会所を所有している自治会の負担軽減のため、対策を講じられませんか。

また、人口減少による計画的な自治会運営を今から検討しませんか。

答 集会所を所有する自治会では、光熱水費や修繕費に加え、LED照明やエアコン等の設備費が必要となり、世帯数の減少と相まって、財政負担が大きくなっています。まずは調査を通じて正確な現状を把握し、複数自治会による集会所の共同利用や代替施設の確保といった選択肢も含め、地域に寄り添った支援のあり方について研究していきます。



森田哲弘（立志会）



森田宗和
（政風会）

飼い主のいない猫の不妊・去勢手術の助成金は

問 飼い主のいない猫を増やさないために、不妊・去勢手術を個人でも申請できる制度を整えて「不幸な猫」を減らすべきと考えます。阿武町、長門市では、飼い主のいない猫の手術を個人でも申請できます。萩市でも、一定の条件の下、個人でもできるようしませんか。

答 萩市における現在の補助制度では、補助対象者を県登録の譲渡団体に限定していますが、県内では個人への支援を行っている自治体や、町内会等の自治会組織を補助対象としている自治体があることも把握しています。

萩市としては、他自治体の事例や取組等を踏まえつつ、補助対象のあり方について研究していきたいと考えています。



笠山の椿群生林保護は

問 笠山のヤブツバキは、劣悪な条件の下、北西の強風を受け懸命に生きています。観光、公園化により自然が破壊される将来を危惧しています。笠山に松林の再編を望みますが、今後の展望をお聞きします。

答 笠山の椿群生林は、周辺の樹木等とともに多様な生態系を形成することで維持されており、人の手による整備や管理が行われながら、今日まで受け継がれてきました。海岸線のマツも防風等の役割を担う重要な存在と認識しています。松林の復元については、過去の植栽事例や松くい虫被害の状況等を確認し、専門的知見も得ながら研究していきます。



山口　泉
（蒼成会）

子宮頸がん検診の受診率向上に向けた取組

問 萩市の子宮頸がん検診受診率は9.3％と、県内19市町で最も低い状況です。

乳がん検診と子宮頸がん検診を同日に受けられる移動検診車の機会を増やすなど、女性が受診しやすい環境を整える考えはないか伺います。

答 移動検診車を活用した集団検診において、女性特有の乳がん検診と子宮頸がん検診を同時に受診できる「レディースデー」等を設けていますが、実施地域や日程に一定の制約があります。

女性の皆様が安心して受診できる環境の整備に向けて、過去の実績や地域の実情を考慮しながら、受診機会の拡充等に柔軟に対応していきます。

市民の文化活動継続に向けた支援

問 萩市民館大ホールの使用中止に伴い、代替施設の利用で音響・照明費や利用料などの負担増が想定されます。市民や主催者の文化活動継続のため、代替施設の利用に伴う追加費用を支援する考えはないか伺います。

答 市民の皆様が安心して文化活動を続けられるよう、必要な支援について引き続き検討していきます。また、代替施設利用に伴う追加費用の支援については、利用者の皆様への影響も踏まえ、関係部署と連携しながら慎重に検討を進めていきます。



萩市民館大ホール

〈その他の質問〉
- ふるさと納税強化支援を提案

性教育と情報モラル教育をつなぎ、大人も学ぶ秋へ

問 市民から「性について家庭で伝えづらい」「子どものスマホ利用が不安」との声がありました。そこで、これまで別々に行っていた性に関する教育と情報モラル教育をつなぎ、「自分の身体と権利を守る力」を育む教育を推進する考えを伺います。

また、子どもと大人がともに学ぶ機会や、既存の取組・専門的知見を学校教育に生かす仕組み、SNS等の性トラブルの傾向を把握し、未然防止につなげませんか。

答 SNS等の普及に伴い、性的なトラブルや犯罪被害の危険性が高まっていることから、生命（いのち）の安全教育と情報モラル教育を別々に扱うのではなく、性に関する教育や人権教育等と関連させながら、「自分の身体と権利を守る力」を育む教育の強化・充実を図る必要があると考えています。そのため、外部講師による講演会や、市の女性相談支援員によるデートDVに関する出前講座、男女共同参画セミナーの開催を継続して実施していきます。

さらに、未然防止に向けては、ご家庭の責任のもと、SNS等の利用時間や利用方法等の適切なルールづくりや保護者による見守りが重要と考えており、教育委員会が作成したSNSに関する注意喚起文書や、関係省庁が作成したリーフレット等を保護者に配付し、今後も効果的な情報発信による周知に努めていきます。



下田洋香（萌和会）



発災直後のタイムライン想定と自立型インフラ配備を

問 激甚化する災害で陸の孤島化や同時被災の際、国や自衛隊がすぐ到達できない最悪の事態を想定し、避難所で水・通信を確保する現地完結型インフラが必要です。高齢化する避難所の初動計画や障がい者・外国人対応等の運営準備はどう進めますか。

答 避難所については、指定職員の配置や自主防災組織との連携により、災害発生から3時間以内に開設する計画としており、配慮が必要な方は受付時に把握するなど、避難所マニュアルに基づき対応を図っていきます。

また、自立型給水設備を災害協定により民間事業者から調達するほか、衛星携帯電話を配備するなど、水や通信の確保に努めています。



水津真澄（萌和会）

新型コロナ等の被害把握と多面的情報提供は

問 国の追随ではなく、ワクチン接種後の健康被害や副反応の動向調査に市も主体的に取り組むべきです。希望者申請方式など、リスクも公平に開示し市民が納得して選択できる仕組みを平時からどう整えますか。

答 ワクチン接種には感染予防や重症化が起こりにくくなるメリットがある一方で、副反応等のリスクがあることは事実で、周知方法等を工夫する必要があります。市民の皆様が情報を正しく理解し、ご自身で納得して接種を判断することができるよう、平時からワクチンの有効性や副反応のリスク等も含め、適切な情報提供に努めていきます。





美原喜大
（政風会）

100条委員会の報告書について、市長の所感を聞く

問　令和7年9月議会において、100条委員会の報告書が挙げられました。

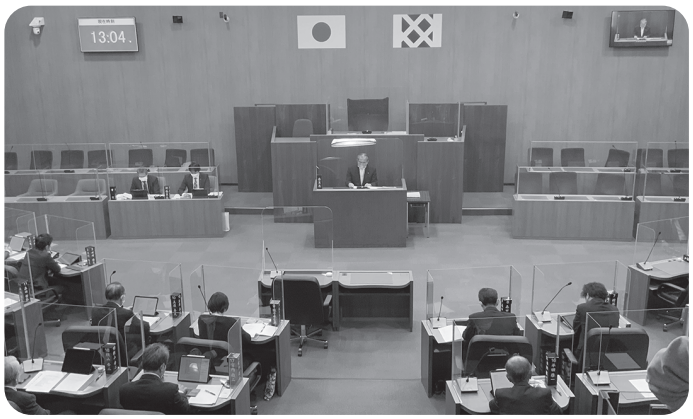
この中では、不祥事件を認定するという行為のみの報告です。

100条委員会は不祥事件を認定するところではありません。

何故そんなことをしたかと言うと、最初に挙げた不祥事件は、取引に関し「萩市の関与があった。公平性が無かった。」と言うことを調査するものでしたが、取締役の証言により、そのようなことは無かったと言う結果が出て、不祥事件が無くなったからです。

このような報告書に対しどんな所感をお持ちですか。

答　100条委員会は、地方自治法に基づき、議会の議決を経て設置された調査特別委員会です。執行部は、調査を受ける立場であったこと、また調査報告書は、議会の議決を経たものであり、所感を述べる立場にありませんが、調査報告や提言を真摯に受け止めています。



100条委員会

〈その他の質問〉
- 明治維新160年の計画について
- 白河市との交流について
- リゾート開発について
- 訴訟行為委任事業について



松浦誠
（公明党）

ふるさと納税を活用した空き家の管理を

問　空き家の所有者が市外に居住している場合、除草や通風等の管理をすることにより、所有者の負担軽減につながると思います。寄附メニューの一環として、空き家管理サービスを導入できないかお伺いします。

答　空き家管理サービスについては、平成30年度からふるさと寄附の返礼品として登録されていたものの、利用実績が少なく、令和6年度以降は登録されていません。

こうしたサービスは、遠方に居住する所有者の負担軽減につながると考えられることから、需要や事業者の意向等を踏まえ、返礼品としての活用について研究していきます。

災害時の人的受け入れ体制は

問　大規模災害時、自治体職員自身が被災した場合、庁内は深刻な人手不足となり、長期間にわたり災害対応を継続することが困難になります。国・県・他自治体からの人的受援体制を計画しておくことが必要と考えますが、市の見解を伺います。

答　大規模災害時に人的・物的支援を円滑に受け入れ、被災者支援を迅速かつ効果的に実施するための受援計画については、現時点で未策定ですが、国のガイドラインに基づき、計画の早期策定に向けて取り組み、円滑な受援体制の構築を図ることにより、災害時の対応力を高めていきたいと考えています。



避難所等へ個別ストーマ装具を備蓄できる体制整備

問 オストメイトにとって、ストーマ装具は生活に直結する必需品で、個人差がある物品です。災害時のストーマ装具喪失と調達困難リスクを考え、備蓄できる体制整備を伺います。

答 ストーマ用装具は、規格等が個人で異なるため、日常的に予備を手元に置くことが重要と考えています。一方で、自宅の被災等で十分な装具を確保できない事態も想定されるため、ご自身の備えを前提としつつ、事業者との協定に加え、避難所等で事前に装具をお預かりする仕組みの検討を進めていきます。



安井順子（公明党）

RSウイルスワクチン接種の推進

問 乳幼児のRSウイルス感染症の重症化予防と発症リスク軽減のため妊婦へ定期接種が開始されたワクチン接種の状況と啓発方法を伺います。また、この感染症は高齢者も重症化し易いため、高齢者へのワクチン接種費用助成の考えを伺います。

答 萩市における妊婦へのワクチン接種率は7月末時点で75％です。周知については、妊娠届提出の際に直接説明を行うほか、ホームページ等でも広く周知を行っています。

高齢者へのワクチン接種については現時点で国の定期接種化に至っていませんが、必要に応じて国に要望していきたいと考えています。



〈その他の質問〉
- 萩保健医療圏の医療体制

西ノ浜コンクリート護岸は見直し

問 海岸浸食の影響から立地する土地の喪失を懸念し検討された玉江漁港海岸保全事業。

西ノ浜全面をコンクリートで護岸する執行部案は、景観・安全性・街づくりの観点で、全く市民の理解を得られていません。このまま原案で進めますか。

答 浸食により萩浄化センターの機能が損なわれた場合、約1万7千人の市民や事業所でトイレ等が使用できなくなるなど、甚大な被害が想定されるため、関係機関との協議を重ね、対策方針を決定しました。堀内地区の住民説明会では反対意見はなく、地元住民の皆様にはご理解いただいているものと判断しています。引き続き、景観との調和や有効な工法等、総合的に検討を進めていきます。



浅井朗太（立志会）



全面コンクリート護岸の西ノ浜原案

児童クラブ課題解決を

問 児童クラブの運営管理上の課題について、設置者である萩市は未然防止・再発防止と課題解決のためどのように対処していますか。

答 児童クラブの運営に当たっては、研修等による支援員等の資質向上や気軽に相談できる環境づくり、日々の対話・観察等により課題把握に努めています。得られた課題や意見は、リーダー会議等での協議や丁寧なサポート等を通じて解決を図っています。今後も児童や保護者、支援員等の声に真摯に耳を傾け、安心・安全な居場所の確保と適切かつ持続的な運営に取り組んでいきます。



岡崎隆志（立志会）

農業省エネ対策事業の修理費等補助は物価高騰対策なのか

問 物価高騰の影響は、機械の修理費だけではありません。肥料・農薬・燃料・電気・農業資材など、事業対象の５機種を所有・使用していない農家も影響を受けています。

本事業は営農継続支援として継続しながら、それとは別に物価高騰対策として、より幅広く農家が利用できる制度が必要です。

今後の物価高騰の状況により、対象機種の拡大だけではなく、制度そのものを分けることも含め、作目や営農形態に左右されず、幅広い農家に支援が行き届く仕組みを検討しませんか。

答 本事業は、エネルギー価格高騰への対応として山口県の取組をモデルに、比較的稼働時間が長く省エネ効果の大きい５種類の農業用機械を対象とし、経費負担軽減や営農継続につなげてきました。一方で、作物や営農形態により必要機材や影響が異なるため、対象機種の拡大は、営農での使用確認などの課題、制度や財源の制約から現時点では慎重な検討が必要と考えています。今後は、本事業の利用実績や現場の声をしっかりと把握し、国の交付金等の動向も注視しながら、より実効性のある制度の創設や新たな対応策について研究していきます。

〈その他の質問〉
- むつみの菜の花とひまわりをどう守るのか
- 空き家の流通をどう進めるか



事業対象の５機種



小林富（蒼成会）

ご遺族の手続き負担を軽減する「おくやみ窓口」導入を

問 身近なご家族を亡くされたご遺族の書類作成等の負担を軽減するため、長門市のような職員巡回型の「ワンストップ窓口」や、本庁・支所等での「書かない窓口」を推進しませんか。

答 おくやみワンストップ窓口の導入は、ご遺族の負担軽減を図る有効な仕組みであると認識しており、予約システムの導入を含め協議を進めていきます。

また「書かない窓口」については、各種業務システムと連動した「書かない・待たせない窓口」の実現に向け、関係課で協議を進めています。

東浜崎周辺の共有地等の課題解決と今後の展望

問 入会地（いりあいち）の性質等から利活用が進みませんでしたが、権利関係集約など進展が見えつつあります。広大なエリアの利活用と景観保全を踏まえ、庁内横断的な伴走支援や国有地等の整理を進め、地域と協働したグランドデザイン等の地域計画策定に取り組みませんか。

答 東浜崎周辺土地の利活用を円滑に進めるには、土地に関する課題解決を進める必要があり、萩市から国へ法務局地図作成事業実施の要望を行ってきたところです。今後、土地の整理が進む中で、土地所有者や民間事業者による利活用の動向を注視し、どのような役割を果たすことができるか検討していきます。

〈その他の質問〉
- 東萩駅前再整備の進捗と中長期のビジョンに向けて


東浜崎周辺の当該地

ごみ出しの利便性向上 その背景と目的とは

問 ごみ袋の無料配布廃止と特小ごみ袋の新設、ごみ袋料金の値下げ、これらはどのような主旨、どんな目的で実施したと理解されていますか。

市政報告会でのごみの減量化関連の市長発言は、日々ごみの減量や分別に努力している市民に誤解や混乱を与えかねないものだったと考えます。市長のお考えをお尋ねします。



烏田栄二（無所属）

答 指定ごみ袋の無料配布は、ごみの減量化に一定の効果をあげてきましたが、減量効果の停滞や配布作業の負担等を鑑み、1枚目から有料とする排出量との単純比例型へ移行し、市民の皆様の年間負担額が、これまでと同程度となるよう価格を引き下げました。特小サイズの新設は、生ごみやおむつの臭い対策、持ち運びやすさ等の要望に応え、利便性を向上させるものであり、ごみの排出を促す意味での手軽さを強調したものではありません。また、子育て世帯へのごみ袋の無償交付など、配慮が必要な世帯への支援も継続します。

市政報告会では、新たな減量化施策への転換や、特小サイズを利用してこまめに出していただきたい意図をご説明したものです。今後とも市民の皆様と一丸となり、分別の徹底や「3きり運動」等を推進し、ごみの排出抑制と適正排出による再資源化に取り組んでいきます。

〈その他の質問〉
- 萩市の地球温暖化対策について



燃やせるゴミ袋（特小）

避難所等において早期に空調整備を

問 避難所に指定されている小中学校体育館には現在空調設備が整備されていません。避難時の生活環境の改善、また児童生徒の学習環境の改善の観点からも一日も早い整備が必要と考えますが、整備を早める考えはありますか。



榎谷紘司（蒼成会）

答 現在、指定避難所96箇所のうち、空調設備がある施設は59箇所、空調設備のない施設は、学校の体育館等の施設で37箇所となります。児童生徒の熱中症対策という教育上の観点に加え、防災上の観点からも体育館への空調整備は必要と考えています。

今後は対象施設や最適な設備、手法等についてしっかり研究し、検討を進めていきます。

農業を継続させる取組は

問 肥料や機械類の価格が高騰する中、農業者が継続して営農を行えるようにするためにどのような補助事業がありますか。

また、新規就農者等へのサポート体制はどうなっていますか。

答 萩市では農業者の経費負担を軽減するため、農業用機械の点検・修理や購入費用を補助する農業省エネ対策事業のほか、畜産農家への飼料価格高騰対策等を実施しています。

また、新規就農者に対しては専門のサポートチームを設け、営農相談に加え、地域での生活やコミュニティへの定着も含めた継続的なフォローアップ体制の構築に努めています。



農業用機械

市政を問う　17人の議員が質問

9月定例会一般質問

「一般質問」とは、市政全般の執行状況や施策などについて、執行機関に対してその考え方や方向性を問いただしたり、報告や説明を求めたりするものです。

秋市議会YouTube

QRコードから各議員の一般質問の動画を見ることができます。

◆福場　正 …… P14下
- 窓口受付時間の短縮による働き方改革と持続可能な行政体制の構築は　他

◆烏田　栄二 …… P13上
- ごみ出しの利便性向上 その背景と目的とは　他

◆榎谷　紘司 …… P13下
- 避難所等において早期に空調整備を
- 農業を継続させる取組は

◆岡崎　隆志 …… P12上
- 農業省エネ対策事業の修理費等補助は物価高騰対策なのか　他

◆小林　富 …… P12下
- ご遺族の手続き負担を軽減する「おくやみ窓口」導入を
- 東浜崎周辺の共有地等の課題解決と今後の展望　他

◆安井　順子 …… P11上
- 避難所等へ個別ストーマ装具を備蓄できる体制整備
- ＲＳウイルスワクチン接種の推進　他

◆浅井　朗太 …… P11下
- 西ノ浜コンクリート護岸は見直し
- 児童クラブ課題解決を

◆美原　喜大 …… P10上
- 100条委員会の報告書について、市長の所感を聞く　他

◆松浦　誠 …… P10下
- ふるさと納税を活用した空き家の管理を
- 災害時の人的受け入れ体制は

◆下田　洋香 …… P９上
- 性教育と情報モラル教育をつなぎ、大人も学ぶ萩へ

◆水津　真澄 …… P９下
- 発災直後のタイムライン想定と自立型インフラ配備を
- 新型コロナ等の被害把握と多面的情報提供は

◆森田　宗和 …… P８上
- 飼い主のいない猫の不妊・去勢手術の助成金は
- 笠山の椿群生林保護は

◆山口　泉 …… P８下
- 子宮頸がん検診の受診率向上に向けた取組
- 市民の文化活動継続に向けた支援　他

◆石飛　孝道 …… P７上
- 生活保護受給中の障がい者世帯に対する支援は
- 太平洋クロマグロの漁獲枠の割当ては　他

◆森田　哲弘 …… P７下
- 萩市の高規格道路の見通しは
- 「住んで良し」の実現は

◆村谷　幸治 …… P６上
- 狐島のリゾート開発構想を把握しているか
- 萩市の業務継続計画（BCP）の策定状況は　他

◆西中　忍 …… P６下
- 萩市の医療提供体制はどうなるのか　他

窓口受付時間の短縮による働き方改革と持続可能な行政体制の構築は



福場　正（無所属）

問　持続可能な行政体制の構築に向け、時間外労働の実態やメンタルヘルスへの影響を踏まえ、ＤＸ推進を含めた全庁的な働き方改革をどう進めますか。また、他市で導入が進む窓口受付時間の短縮について、オンライン申請の周知による利便性向上、創出された人的リソースを複雑な相談業務へ充てるメリハリある行政運営への市の所見は。

　さらに「16時30分閉庁」などの一定期間の施行を通じた実証実験を実施し、業務効率や経費削減効果を検証してみませんか。

答　持続可能な行政サービスを維持するためには、職員が心身ともに健康を保ち、やりがいを持って働き続けられる職場環境が重要です。このため、残業の縮減やメンタルヘルスケア、ＤＸ推進による働き方改革に取り組んでいます。近年、全国で進む窓口受付時間の短縮についても、職員の負担軽減と市民サービス向上に有効な手段として捉えています。

　今後、他市の動向やコンビニ交付の利用状況などとともに、実証実験を通じた市民の皆様への影響や効果等の検証を踏まえ、実施について検討します。



総合窓口

〈その他の質問〉
- インクルーシブなまちづくりの推進および視覚障がい者・高齢者の歩行支援は
- 萩保健医療圏における医療提供体制について

2026 11.1 Vol.82

萩市
HAGI

萩市議会だより

Hagi City Council PR Magazine

春日保育園

園舎を取り囲む桜の木が四季折々の姿を見せる自然環境に恵まれた保育園です。

『健康な心とからだを育てる保育』を中心に、毎日“楽しいこといっぱい”“笑顔いっぱい”“元気いっぱい”のかすがっ子たちです。



市議会HP

9月定例会一般質問はこちら

発行／萩市議会　編集／広報委員会　〒758-8555 萩市江向510　TEL 0838－25－3144